

10/550510

Date: August 11, 2004

The International Bureau of WIPO  
34, Chemin des Collombettes  
1211 Geneva 20, Switzerland  
Facsimile No. : (41-22) 740.14.35

JC20 Rec'd PCT/PTO 23 SEP 2009

Amendment of the claims under Article 19(1)(Rule 46)

International Application No.: PCT/JP2004/003580  
International Filing Date: 17.03.2004

Applicant: Name: SONY CORPORATION et al.  
Address: 7-35, KITASHINAGAWA 6-CHOME  
SINAGAWA-KU, TOKYO 141-0001  
JAPAN  
Telephone number: 81-3-5448-2623

Agent: Name: Sawada, Miyata & Yamada Patent Office  
Address: Ginza TK Bldg., 1-7, Shintomi 1-chome  
Chuo-ku, Tokyo 104-0041 JAPAN  
Telephone number: 81-3-5541-7577

Applicant's File reference: S04P0383WO00

Dear Sir

The Applicant, who received the International Search Report relating to the above identified International Application transmitted on 20.07.2004, hereby files amendment Under Article 19(1) as in the Attached sheets.

Amended Claim(s): 1, 3, 5, 6, 7, 9, 13, 14, 15, 17, 18  
Canceled Claim(s): 4, 8, 12, 16  
Unchanged Claim(s) 2, 10, 11

The Applicant also files as attached herewith a brief statement explaining the amendment and indicating any impact that amendment therein might have on the description and drawings.

Very truly yours,

*M. Miyata*

Masaaki MIYATA  
Sawada, Miyata & Yamada Patent Office

Attachment:

(1) Amendment under Article 19(1)  
(2) Brief Statement

6 sheets (Page 41~46)  
1 sheet

41JC20 Rec'd PCT/PTO 23 SEP 2009

## 請求の範囲

## 1. (補正後)

- 5     1.     コンテンツ送信処理を実行する情報処理装置であり、  
          コンテンツおよびコンテンツ属性情報としてのプロパティ情報を記憶した  
          記憶部と、  
          コンテンツ情報要求装置としてのクライアントとのデータ送受信処理を実  
          行するデータ送受信部と、
- 10    前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に  
          定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信する処理を実行する  
          コンテンツ情報生成部と、  
          クライアントからのコンテンツ要求に応じて、前記記憶部から要求コンテン  
          ツの取得処理を実行するコンテンツ抽出部とを有し、
- 15    前記プロパティ情報には、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデッ  
          クス情報を含み、  
          前記コンテンツ抽出部は、  
          クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件  
          として、前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取  
20    得処理を実行し、取得したコンテンツ部分データをクライアントに送信する処  
          理を実行する構成を有することを特徴とする情報処理装置。

## 2.    前記インデックス情報は、

- コンテンツの部分データの開始位置情報として、コンテンツスタートからの  
25    時間またはデータ量情報を示すインデックス開始位置情報と、  
          コンテンツの部分データの領域情報として、前記インデックス開始位置から  
          の時間またはデータ量情報を示すインデックス領域情報とを含み、  
          前記コンテンツ抽出部は、  
          前記インデックス開始位置情報と、前記インデックス領域情報によって特定

されるコンテンツの部分データ取得処理を実行する構成であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

### 3. (補正後)

5 前記コンテンツ情報生成部は、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、クライアントからの要求コンテンツに対応するプロパティ情報からインデックス情報を取得してクライアントに送信する処理を実行する構成を有することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

10

### 4. (削除)

### 5. (補正後)

15 前記データ編集情報は、プロパティ情報の書き換え処理、追加処理、削除処理の少なくともいずれかの処理の可否を設定した情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

### 6. (補正後)

20 コンテンツの取得処理を行う情報処理装置であり、

コンテンツを保有するサーバとのデータ送受信処理を実行するデータ送受信部と、

前記サーバに対するコンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成するコンテンツ要求処理部と、

25 前記データ送受信部を介して前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御部と、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析部と、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示部と

を有し、

前記コンテンツ情報解析部は、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行する構成であることを特徴とする情報処理装置。

5

#### 7. (補正後)

前記コンテンツ情報解析部は、サーバから受信するコンテンツ情報に含まれるインデックス情報に基づいてコンテンツのインデックス領域を識別可能な表示情報の生成処理を実行し前記表示部に出力する構成を有することを特徴とする請求項6に記載の情報処理装置。

10

#### 8. (削除)

#### 15 9. (補正後)

コンテンツ送信処理を実行する情報処理方法であり、

クライアントからのコンテンツ要求を受信するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれるか否かを判定するステップと、

20 クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、コンテンツ属性情報としてのプロパティ情報から、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報の取得処理を実行するステップと、

前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行するコンテンツ抽出ステップと、

25 抽出したコンテンツ部分データをクライアントに送信するステップと、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信するステップと、

を有することを特徴とする情報処理方法。

10. 前記インデックス情報は、  
コンテンツの部分データの開始位置情報として、コンテンツスタートからの  
時間またはデータ量情報を示すインデックス開始位置情報と、  
コンテンツの部分データの領域情報として、前記インデックス開始位置から  
5 時間またはデータ量情報を示すインデックス領域情報とを含み、  
前記コンテンツ抽出ステップは、  
前記インデックス開始位置情報と、前記インデックス領域情報によって特定  
されるコンテンツの部分データ取得処理を実行することを特徴とする請求項  
9に記載の情報処理方法。

10

11. 前記情報処理方法は、さらに、  
クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件  
として、クライアントからの要求コンテンツに対応するプロパティ情報からイ  
ンデックス情報を取得してクライアントに送信するステップを有することを  
15 特徴とする請求項9に記載の情報処理方法。

12. (削除)

20 13. (補正後)

前記データ編集情報は、プロパティ情報の書き換え処理、追加処理、削除処  
理の少なくともいずれかの処理の可否を設定した情報を含むことを特徴とす  
る請求項9に記載の情報処理方法。

25 14. (補正後)

コンテンツの取得処理を行う情報処理方法であり、  
コンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコ  
ンテンツ要求データを生成しサーバに送信するコンテンツ要求処理ステップ  
と、

前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御ステップと、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析ステップと、

- 5 前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示ステップとを有し、

前記コンテンツ情報解析ステップは、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行することを特徴とする情報処理方法。

10

#### 1 5. (補正後)

前記コンテンツ情報解析ステップは、サーバから受信するコンテンツ情報に含まれるインデックス情報に基づいてコンテンツのインデックス領域を識別可能な表示情報の生成処理を実行し前記表示部に出力することを特徴とする

- 15 請求項 1 4 に記載の情報処理方法。

#### 1 6. (削除)

- 20 1 7. (補正後)

コンテンツ送信処理を実行するコンピュータ・プログラムであり、

クライアントからのコンテンツ要求を受信するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれるか否かを判定するステップと、

- 25 クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、コンテンツ属性情報としてのプロパティ情報から、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報の取得処理を実行するステップと、

前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行するコンテンツ抽出ステップと、

抽出したコンテンツ部分データをクライアントに送信するステップと、  
前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に  
定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信するステップと、  
を有することを特徴とするコンピュータ・プログラム。

5

#### 18. (補正後)

コンテンツの取得処理を行うコンピュータ・プログラムであり、  
コンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコ  
ンテンツ要求データを生成しサーバに送信するコンテンツ要求処理ステップ  
と、

10

前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテ  
ンツ再生制御ステップと、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表  
示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析ステップと、

15

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示ステ  
ップとを有し、

前記コンテンツ情報解析ステップは、前記サーバから受信するコンテンツ情  
報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした  
表示情報の生成処理を実行することを特徴とするコンピュータ・プログラム。

## 条約第19条(1)に基づく説明書

## (1) 請求の範囲の補正について

請求項の補正は、コンテンツ送信処理を実行するサーバが、コンテンツに対応する属性情報であるプロパティ各々に許容されるデータ編集情報を定義したコンテンツ情報をクライアントに送信し、クライアントが、これらの情報を受信してプロパティ情報の解析、表示を実行し、許容された編集処理を行なう構成であることを明確にした補正であります。本構成については、明細書第25頁第3行～第33頁第20行の[インデックス情報の編集]の記載に基づくものであります。本発明の構成において、インデックス情報は書き換え可能なデータとして設定され、編集処理によりインデックスをユーザのお気に入りデータ部分へ変更することが可能です。サーバは、コンテンツに対応するメタデータに含まれるプロパティ情報毎に許容されるデータ編集情報、具体的には、プロパティ情報の書き換え処理、追加処理、削除処理の可否、入力許容データ値、例えば入力許容データ形式の種別、許容数値範囲等からなる各種のデータ更新可否情報としてのデータ編集情報を含むXMLデータを生成して、クライアントに送信する構成であり、クライアントはこれらの情報に基づいて、許容された範囲でのプロパティ情報の書き換えを行なうことが可能となります。

## (2) 引用文献との差異について

国際調査報告に示された特開2002-182661、特開2001-306834、特開2001-318681の各公報には、配信データである楽曲の部分データの視聴を可能とするための視聴ポイント情報に関する記述があります。しかし、これらはいずれもデータ配信側で決定した部分データの提供を行なう構成であり、ユーザによる編集を許容し、これを実現したものではありません。本発明は、サーバからクライアントに、プロパティ情報毎の編集情報を提供してクライアント側での編集を許容したものであり、ユーザの嗜好に応じた処理を可能としたものであります。

以上